

<参考⑧>

前年度の剰余金の解消実績(解消状況)を記載した書類作成例

前年度の剰余金の解消実績の説明

○第一段階の剰余金

事業番号	公2
剰余金額	100,000円
解消計画	翌年度の〇〇講演会の開催回数を1回増とし、2回とする
解消実績	当該年度において、〇〇講演会の開催について、計画に比して1回増やし、2回開催した。 講演会に係る開催経費は250,000円(講師謝金、会場使用料、印刷製本費)

○第二段階の剰余金

剰余金額	700,000円
解消計画	(1) 公1〇〇事業で使用する備品(□□。1点)の購入費に充当する(購入予定額:350,000円。購入時期:平成〇年〇月予定) (2) 法人設立〇周年記念事業として、平成〇年度に公3の主催公演事業を大規模に実施するため、特定費用準備資金の積立を開始し、500,000円を積み立てる。
解消実績	(1) 公1〇〇事業で使用する備品を購入した。 品名:□□ 1点 購入額:200,000円 購入費:平成〇年〇月〇日 (2) 〇周年記念事業積立資金として500,000円を積立てた。